

令和8年度鳥取県キャラバン・メイト養成研修実施要領

主催：鳥取県

共催：全国キャラバン・メイト連絡協議会

1 目的

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成することにより、認知症の人や家族が安心して暮らし続けることのできる地域づくりを推進するため、「認知症サポーター養成講座」の企画・立案及び実施を行う「キャラバン・メイト」を養成する。

2 日時 令和8年7月14日（火）午前9時45分から午後4時50分まで

3 会場 鳥取県立倉吉体育文化会館 小研修室1（倉吉市山根 529-2）

4 受講対象者

次の要件を満たす者で、研修終了後、原則ボランティアとしておおむね年間3回以上「認知症サポーター養成講座」の講師役を務められる者

- （ア）認知症介護指導者養成研修修了者
- （イ）認知症介護実践リーダー研修又は認知症介護実務者研修専門課程修了者
- （ウ）介護相談員
- （エ）公益社団法人認知症の人と家族の会会員
- （オ）上記に準ずると主催者が認めた者
 - （オ-1）行政職員（保健師、一般職等）
 - （オ-2）地域包括支援センター職員
 - （オ-3）介護従事者（ケアマネジャー、施設職員、在宅介護支援センター職員等）
 - （オ-4）医療従事者（医師、看護師等）
 - （オ-5）民生児童委員
 - （オ-6）その他（ボランティア等）

5 研修内容 別紙1のとおり

6 定員 60名

7 受講料 無料（参加のための交通費、昼食費は本人負担）

8 申込方法 別紙2に必要事項を記入し、令和8年7月6日（月）までに以下申込先に電子メールで提出

9 その他

- （1）キャラバン・メイト養成研修を修了された方は、「キャラバン・メイト」として「全国キャラバン・メイト連絡協議会」に登録します。
- （2）登録者の情報は市町村等自治体に提供します。

10 問合せ・申込先

鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局長寿社会課いきいき長寿担当 岡本

電話：0857-26-7179 電子メール：okamotor@pref.tottori.lg.jp

キャラバン・メイト養成研修・日程

時間	内容	講師
9:30～9:45	受付	
9:45～10:00	I オリエンテーション 1 研修のねらい 2 県の認知症施策について	○鳥取県長寿社会課
10:00～11:00	II 認知症サポーターに伝えたいこと 1. 認知症とはどういう病気なのか学ぶ (若年性認知症含む)	○認知症サポート医 高見 徹 氏
11:00～11:05	休憩 (5分)	
11:05～12:00	II 認知症サポーターに伝えたいこと 2. 当事者からのメッセージ 「認知症をかかえていても、自分らしく暮らしています」 * 「認知症本人ミーティング」紹介動画 等の鑑賞	○当事者本人 向井 久美子 氏 ○聴き役 (倉吉市認知症地域 支援推進員) 大久保 美智子 氏
12:00～13:00	昼休憩	
13:00～14:20	II 認知症サポーターに伝えたいこと 3. 認知症の人や介護をしている人を支援するとは、その考え方を学ぶ 4. 「認知症基本法」と「チームオレンジ」について知り、認知症サポーター養成講座でどのように伝えるか学ぶ	○ (公社) 鳥取県認知症の人 と家族の会鳥取県支部代表 (オレンジ・チューター) 吉野 立 氏
14:20～14:30	休憩 (10分)	
14:30～15:30	III 認知症サポーター養成講座の運営方法(1) 当事者 (本人・家族) とともに取り組む地域づくり (グループワーク1) ・地域や職場で当事者や家族とどのような関わりを持っているか話し合ってみよう (グループワーク2) ・認知症サポーター養成講座であなたが特に伝えてみたいことを話してみよう *グループ発表	○ (公社) 鳥取県認知症の人 と家族の会鳥取県支部代表 吉野 立 氏
15:30～15:40	休憩 (10分)	
15:40～16:40	III 認知症サポーター養成講座の運営方法(2) (グループワーク3) ・自分の地域や職場等で、どんな内容の認知症サポーター養成講座を企画できるのか話し合っカリキュラムをつくってみよう *グループ発表	○ (公社) 鳥取県認知症の人 と家族の会鳥取県支部代表 吉野 立 氏
16:40～16:50	1 キャラバン・メイト登録について 2 修了証の授与	○鳥取県長寿社会課